



SDGs宣言書

2022年12月22日

五十嵐建設株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランス 人材育成	<p>従業員および当社とともに働く全ての人が成長し活躍できる環境づくりに取組み、地域・社会に貢献する人材を育成しております。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none">適切な業務分担により時間外労働が発生しない体制を構築し、従業員のワークライフバランスの実現を目指しております。各種研修の受講を推奨するとともに、費用の補助等、従業員の資格取得を支援しております。顧客満足の向上、環境改善、労働災害防止に関する自覚教育及び啓発活動をしております。	
環境	廃棄物の削減	<p>エネルギーと資源を有効的に活用するとともに、廃棄物の排出量抑制に努め、地域の環境保護・環境汚染の防止に取組んでおります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none">工事で発生したコンクリートやアスファルト殻は再資源化施設に搬出し、資源の有効活用に努めております。事業所から発生する廃棄物を削減するため、ペーパーレスの推進に取組んでおります。廃棄物の排出に対しては、厳格なリサイクル規定を遵守しております。 <p>※ISO 14001 認証取得 MSA-ES-1570</p>	
内部管理 組織体制	リスクマネジメント DXの推進	<p>デジタル技術を積極的に取り入れ、生産性・環境性・安全性の向上を目指してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none">在籍する現場管理者全員がICT建機を活用した現場運営を行い、労働現場の効率化・安全性の向上に努めております。ASP（情報共有システム）や遠隔臨場（ウェアラブルカメラやネットワークカメラを活用し、現場に行かずとも離れた場所から臨場を行うこと）を積極的に取り入れることにより、移動のコストと時間の削減が可能となり生産性向上につなげております。NETIS（公共工事等における新技術活用システム）を積極的に活用し、公共工事におけるコスト縮減や品質向上、生産性向上に取り組んでおります。 <p>※みちのくi-Construction奨励賞（国土交通省）受賞</p>	
製品・サービス	品質・環境・安全衛生の確保	<p>「顧客満足の向上、環境汚染の予防、働く人々の安全衛生」を最優先事項として、事業活動に励み、社会に貢献してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none">品質・環境・安全衛生方針に基づき、利便性や環境性、耐久性に配慮した、長寿命なインフラを整備しております。PHV営業車の導入や排出ガス対策型建設機械、省エネ重機を使用し、CO2排出量の削減に努め、地球温暖化防止・環境汚染予防に取組んでおります。 <p>※ISO 9001 認証取得 MSA-QS-4398</p>	
社会貢献 地域貢献	地域づくり 地域と取組む 防災・防犯	<p>地元住民や自治体と連携して防災・防犯に取組み、安心して住み続けられる地域づくりに貢献してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none">福島県と災害時応援協定を締結し、災害発生時は自治体と連携し、地域の安全・安心に貢献してまいります。消防団協力事業所認定を受け、従業員の消防団活動を積極的に支援しております。南会津警察署と連携し、当社設置の防犯カメラの映像提供など地域の防犯に貢献しております。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。